

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2023/12/26

■ID: A23180

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTER.html>

■派遣先大学/Host university: ソウル大学校

■留学期間/Program period (yyyy/mm/dd): 2023/9/1 ~ 2023/12/21

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo:

総合文化研究科地域文化研究専攻 修士課程

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 修士2年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

学部3年次に予定していた韓国留学が、新型コロナウイルスの影響で中止となったことから、修士課程では必ず韓国留学を実現したいと考えていました。そのため、修士課程進学直後から留学に関する情報を積極的に集め、申請準備を進めました。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2023年/Academic year / 修士2年/University year / S2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2024年/Academic year / 修士2年/University year / W学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

修士課程入学後に申し込み、最も早く留学できる時期だったから。また、春学期は就職活動を行っていたこともあり、秋学期からの留学を希望していたため。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

現代政治の理解/2

■留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad:

留学中は大学の図書館で資料調査・論文作成を行いました。週に1度の授業では、事前に指定された文献を読み、授業中は発表・討論が中心に行われました。受講した授業は、私を含め2名しか留学生がいなかったのですが、担当の先生が休み時間ごとに分からなかった部分について確認してくださったので、安心して受講できました。

■留学先での1学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits

earned per semester :
1~3 科目/Subjects / 1~10 単位/credits 以上
■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :
21 時間以上/hours
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :
文化活動, 現地研究会への参加
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :
日韓学生の交流会の運営を行いました。韓国人・日本人の友人とともに準備したので、とても良い経験になったと思います。
■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :
地方に旅行へ行きました。博物館を巡ったり、その土地の有名な食べ物を食べたりして、楽しく過ごせました。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities :
図書館は蔵書数も多く、自習スペースも夜遅くまで開放されていたので、頻繁に利用していました。また、学内は基本的にどこでも Wi-Fi が繋がる環境だったので、インターネット関連では不自由なく生活できました。
■ サポート体制/Support for students :
学期開始直前に留学生向けのオリエンテーションがあり、そこで学校生活や学生サポーターの紹介などがありました。また、学期中には留学生同士が交流できるパーティーも開かれており、留学生同士が知り合う機会も多かったと思います。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :
アパートなどの賃貸
■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :
ソウル大学の大学院生寮に申し込みをしましたが、抽選で落選してしまい、大学の近くで賃貸の物件を探しました。留学前には物件が見つからず、留学直後に 2 週間ほど民泊を利用して、その間に不動産業者の方と一緒に物件を探しました。現地で物件を契約する際には、韓国語で契約書を読んだり、書いたりすることになるので、ある程度の韓国語力が求められると思います。もし不安な方は、日本語で物件を紹介してくれるエージェントがあるので、そちらから事前に申し込むことをおすすめします。ただこの場合、現地に行ってみないとどのような物件か分からないし、また仲介手数料もかかるかと思います。契約した物件は、個室で Wi-Fi や冷蔵庫、ガス、レンジ、洗濯機などが完備されていたため、生活に不自由することはありませんでした。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :
大学までは最寄り駅から出ている無料のシャトルバスを利用しました。朝や夕方には混雑するのですが、バスの本数が多く、比較的スムーズに登下校できたと思います。このシャトルバスは平日・学期中のみ

運行なので、休日に大学へ行く際は、公共のバスを使用していました。食事については、基本的に自炊を心がけていましたが、1000 ウォンで食べられる学食があり、時々利用していました。学内には 10 ヶ所近く学食があり、値段も 5000 ウォンから 7000 ウォン程度だったので、気軽に利用できると思います。また、友人と食事をするときは、最寄り駅のソウル大入口駅近くにお洒落で美味しいお店がたくさんあったので、よく利用していました。

■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

留学期間が 4 ヶ月半と短く、外国人登録証の発行に時間がかかったことから、現地では口座を開きませんでした。支払いは基本的に現金でチャージできるプリペイドカードを使用し、使用する都度、必要な金額をチャージするようにしました。韓国はカード社会なので、現地で口座を開いてカードで支払うもしくは、日本で契約したクレジットカード、デビットカードを使うことが必須だと思います。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

大学周辺は比較的、夜でも人通りが多く、治安は良いように感じました。ただ、場所によっては人が少なく、危ない場所もあったので、そういった所には 1 人で行かないようにしていました。また、留学中は不安になることも多かったため、現地の友人や東大から一緒に行った友人、家族などとこまめに連絡をとるようにしました。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

2月中旬頃に留学先の大学から提出物に関する連絡を受け、3月上旬にソウル大学のポータルサイトから留学申請を行いました。この際には、成績証明書や在学証明書、パスポートの写し、留学志望書などを提出しました。留学志望書は、特定の形式はなく、留学の動機や目的、留学後の計画・進路について A4・2 ページほどで作成しました。英語もしくは韓国語で作成可能でしたが、私は韓国語で作成し、韓国人の友人にネイティブチェックを受けて提出しました。また、7 月頃には銀行の残高証明書や学生証用の写真ファイルを Google Form で提出し、数日後に入学許可書がメールで送られてきました。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

D-2-6(留学ビザ)を取得しました。申請は、駐日韓国大使館のホームページから事前に訪問予約を行い、当日は入学許可証やパスポートなどを持って、大使館で申請を行いました。事前手続きで訪問人数の制限があったこともあり、当日の手続きは 20 分ほどで終わり、1 週間後くらいにインターネット上で発給されたビザを確認・印刷できました。ビザの手続きに関しては、申請書類についてインターネット上で様々な情報が出ているのですが、申請場所によっても提出書類が異なるようなので、不安であれば大使館に直接電話などで問い合わせることをおすすめします。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

出発前に健康診断や予防接種などは特に受けませんでした。ただ、常備薬については、日本と韓国で薬の成分や効き目などが違うので、飲み慣れたものを一通り揃えて持っていました。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

大学から紹介された保険に加入しました。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

留学前には、履修や修了要件について教務課窓口で確認し、予定通り修了できるかをしっかり確認しました。その上で、留学直前の 7 月頃に留学届を提出し、留学申請を行いました。また、私の場合は留学先で

修士論文を作成し、提出することになっていたのですが、その点も留学前に提出が可能か確認しました。論文の提出は窓口もしくは郵送だったので、家族にデータを転送し、印刷・製本・提出を代理で行ってもらいました。論文提出は時間厳守なので、できるだけ余裕を持って締め切りの3日前には提出を完了するようにしました。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

出発前に韓国語能力試験 6 級を取得していましたが、会話面で不安があったので、普段から韓国人の友人と韓国語で話したり、チャットをしたりするようにしていました。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	60,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	0 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	5,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	20,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	25,000 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

■ 留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :

家賃/Rent	75,000 円/JPY
食費/Food	30,000 円/JPY
交通費/Transportation	5,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	10,000 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

■ 留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :

受給した。

■ 奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :

JASSO

■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :

70,000 円

■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :

■ 奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :

大学(本部)からの紹介

今後の予定について/About your future plans

<p>■ 留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo:</p>
なし
<p>■ 留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad:</p>
32 単位/credit(s)
<p>■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo:</p>
0 単位/credit(s)
<p>■ これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return:</p>
0 単位/credit(s)
<p>■ 卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm):</p>
2024 年 3 月

留学を振り返って/Reflection

<p>■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts:</p>
<p>留学の一番大きな意義としては、自身の選択に対して、自分で責任を取れるようになったことです。留学に際しては、申請から渡航準備、留学先の生活に至るまで、多くのことを自分の力でやり遂げないといけない場面が多くありました。それぞれは小さな経験でしかありませんが、そのような経験を一つずつ積み上げていくことで、どのようなことに対しても責任感を持って取り組むという姿勢を身につけることができたと思います。これは今後社会人になる上でも重要な力だと思うので、帰国後もより成長できるよう意識したいです。一方で、留学期間が1学期(4ヶ月半)と短期での滞在になってしまったことが、少し残念に思います。今後、機会があれば、より長期間の留学・海外生活を経験して、日本との文化の違いや現地の方々の考え方を学べれば良いなと考えています。</p>
<p>■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting:</p>
<p>留学にあたって現地で色々な方々からの支援と助けを受けたことから、その恩返しの意味でも、今後は自分自身が日本に来た海外の方を支援できるようになりたいと強く思いました。</p>
<p>■ 留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting:</p>
<p>留学生の立場から、大学の留学支援のあり方を考えることができるようになった点が大きなメリットだと思います。</p>
<p>■ 留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad:</p>
<p>学会・セミナーに参加した, 社会人との接点をもつように心がけた。</p>
<p>■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):</p>
<p>非営利団体、大学職員</p>
<p>■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants:</p>
<p>留学に行くか迷っている方は、ぜひ勇気を出して挑戦してもらいたいです。留学は決して楽しいことばかりではありませんが、現地での経験は必ずご自身の成長に繋がると思います。</p>

■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

KONEST(韓国関連の情報サイト)